



# 石海小学校だより

校訓「あかるく なかよく 力いっぱい」

太子町立石海小学校  
NO.11 令和2年2月20日  
発行者：校長 久保田 昌之

## 各学年のまとめを



今年は暖冬傾向で、早くから石海小学校の中庭にある「そらいろ広場」の白梅が咲き誇っています。学校は、いよいよ「1年の総まとめ」と「新年度への橋渡し」の時期になりました。地にしっかりと足を着け、自分の足跡をしっかりと残せるよう1日1日を大切に過ごすように指導していきます。

現在のところ石海小学校では、インフルエンザの大きな流行はありませんが、新型コロナウイルス感染症について、不安を感じておられる方も多いことと思います。通常の風邪やインフルエンザ対策と同様に、手洗いや咳エチケットを実践するとともに、正しい知識と正確な情報に基づいて冷静に行動することが大切です。

## すがたをかえる大豆

3年生は、国語科や「いわみ」の時間に、大豆はいろいろな食品に変わることを学習しました。そこで、「みのり会」の皆様のご協力で収穫した大豆を用いて食品作りに挑戦しました。

### ◆◆みそ作り◆◆

「太子加工合同会社」の皆様に、みその作り方を教わりました。まず、煮た大豆を機械でつぶし、塩、麴と混ぜ合わせました。次に、団子状にして空気が入らないように容器につめていきました。力のいる作業でしたが、グループで力を合わせてやり遂げました。完成が楽しみです。



### ◆◆とうふ作り◆◆

とうふ工房「豆華」の柴原さんに、とうふ作りを教わりました。ミキサーにかけた大豆を煮込んだ後、こし布でおからと豆乳に分けました。さらに、豆乳を温めてにがりを入れて固まるのを待ちました。ふわふわのできたて手作りとうふをおいしくいただきました。とうふ作りにご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



## おじいちゃん、おばあちゃん ありがとう

1年生は、おじいちゃん、おばあちゃんに昔あそびを指導してもらいました。こままわし、けんだま、あやとり、はねつき、おてだまの5つの遊びをグループごとに順に体験しました。



最初とまどっていた児童も、上手にやさしく教えてもらったお陰で、どんどん上達していきました。ご協力ありがとうございました。

## プログラミング教育が始まります



来年度から、新学習指導要領が実施され、プログラミング教育が始まります。そこで、石海小学校では、兵庫県の研究指

定を受け、先行的に今年度から実践を始めています。「Scratch」(プログラミングソフト)を活用し、日本音階の旋律作り(4年生)をしたり、正多角形の作図(5年生)をしたりしています。

また、他の教科で、パソコンを用いずプログラミング的思考を育む授業も行っています。

## ようこそ！石海小へ～入学説明会&体験入学

1月30日(木)に、新1年生の入学説明会を行いました。私語一つなく真剣に学校の説明を聞かれる保護者の皆様の姿に感動しました。

入学説明会と同時刻に、体験入学を行いました。1年生が、学校生活の説明をしたり、算数セットと一緒に遊んだりして、優しく世話をしてくれました。新1年生70名のご入学を、教職員、在校生一同楽しみにお待ちしています。

\*\*\*\*\* 教室の窓 \*\*\*\*\*

凍えるような寒い日もあれば、温かい春の日差しが心地よく感じる日もできました。

最後の参観日・懇談会が終わり、これから6年生はいよいよ「卒業」ということが現実味を帯びてきます。5年生以下も進級に向けて今の学年のやり残しが無いよう頑張りましょう。

(文責：教頭 中農 和広)